

らんぷあんぷらざニュース 公益財団法人らんぷあんぷらざ L'enfant Plaza

2018年 秋号

2018年10月15日

NPO法人らんぷあんぷらざ

〒212-0012 川崎市幸区中幸町 3-32-7 光和ビル5F

Tel : 044-201-9086

E-mail : info@npo-lenfantplaza.com

URL : <http://www.npo-lenfantplaza.com>

発行責任者：安藤 壽子



秋も深まりました。ハロウィンの季節、街は賑やかです。SST の子供達は、パーティーの準備に余念がありません。自分達から言い出した企画ですので、気合が入ります。

先回の指導では、カラーペンとのりを混ぜ、仮装用の「傷跡」を作っていました。おどろおどろしい色つやの物体ができあがり、現在乾燥中。いろいろと試した結果、ヤマト糊、しかも、チューブではなく黄色い蓋のインク壺様のボトルに入った糊が最も優れていることが判明。クリヤケースをプレート代わりにして、あれこれみんなで相談しながら、力を合わせ、真剣に作っていました。

楽しいハロウィンになることと思います。



ほっとぷらざ

毎週木曜日の午後 13:00~15:00、指導室 1 を「ほっとぷらざ」として開放しています。最初の登録があれば、誰でもOK。ほっとできる「居場所」として、ワンコインで利用できます。学校に足が向かないとき、居場所の一つとして、ご利用いただければと思います。

スタッフ 1 名(鈴木先生)が待機しています。鈴木先生は、横浜市の教員として、横浜市教育委員会によるハートフルルームで、長年指導されていた先生です。ハートフルルームとは、「不登校状態にある児童生徒に対して、基本的な生活習慣の確立、基礎学力の補充、学校生活への適応等を図り、再登校、社会的自立に向けた相談や支援を行う場所」(横浜市 HP より)として、横浜市内の小学校 2 校、中学校 6 校に併設されています。

ほっとぷらざには、現在、小・中学生 3 名が登録し、わらじ草履作りや刺しゅうなどの活動をしています。何も強制はしません。自由に過ごしていただけます。いつでもお気軽にご相談ください。

子供版道村式漢字学習法セミナー開催

保護者・支援者対象「漢字嫌いを漢字好きに変える！道村式漢字学習法」が好評で、「子供対象も…」というご要望にお応えし、子供版道村式漢字学習法セミナーを開催することとなりました。

12月2日(日)、「1・2年生の漢字でつまずいている」「3・4年生の漢字でつまずいている」という二つのレベルに分け、午前、午後、それぞれ90分間で行います。

詳しくはHPあるいはらんぷあんで配布しているチラシをご覧ください。

○日時 2018年12月2日(日)

10:30~12:00 「1・2年生の漢字でつまずいている」お子様対象

13:00~14:30 「3・4年生の漢字でつまずいている」お子様対象

○会場 NPO法人らんぷあんどびらざ 定員各10名

○参加費 ¥3,240円(税込み)

※小学生ならどなたでも。送り迎えをお願いします。保護者の参観も可能です(無料)。

SST 指導について、学会で発表しました

9月23・24日、大阪国際会議場(グランキューブ大阪)で開催された学会で、SST指導3名を代表し、大橋先生がシンポジウムに登壇。テーマは「SSTへのICT(情報通信技術)の適用の可能性を探る」。らんぷあんからは「自己理解を目指したSSTプログラム」というテーマで発表しました。

らんぷあんでは、SSTに限らず、リテラシー教室でも、日頃からiPadを活用しています。動画や映像などの視覚的情報は、子供たちの興味・関心を引き出す良い教材となるとともに、指導のためのツールとしても有用なので、今回の発表では、ICTの利用の難しさについて、子どもの状態や認知特性、グループの目的などにより利用は適さないことも含め、ICTは他のプログラムと同様に1つの手段であり目的ではない、との内容でした。

また、新学習指導要領では、小学校5年生から英語が教科化されることを背景に、英語の読み書きに困り感を持つ中学生についての研究も発表され、興味深く聞きました。日本語の読み書き困難がある子供は、英語の困難も予想されます。らんぷあんでも、今後、リテラシーを幅広く捉え、英語指導の充実を図ろうとしているところです。

冬休み、品川事務局長と古山先生による「英語短期集中教室」を企画しています。詳しくは、HPあるいはチラシをご覧ください。

12月22日(土)・23日(日)・24日(月)の3日間です。

